

令和 年 ○ 月 ○ 日 大阪府知事 殿		整理番号												
住 所	〒○○○-○○○  ○○県○○市○○町 ○○丁目○番○号	フリガナ	林 知											
		氏 名	大阪 太郎											
		個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2
		性 別	男 女											
電話番号	○○○-○○○-○○○	生年月日	開・大・昭 平・令	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項にいう。）を記載してください。

太枠内の項目（提出日、住所、氏名（フリガナ）、個人番号、性別、電話番号、生年月日）を全て記入してください。

記入された個人番号については、本人確認（「記入された個人番号が正しい番号であることの確認（番号確認）」と「申請者が番号の正しい持ち主であることの確認（身元確認）」の両方を確認）をさせていただきます。

注1：本人確認させていただくために提出いただく書類は、「ふるさと納税ワンストップ特例制度を利用される方へ」を確認のうえ提出してください。

注2：記入内容等について年内に変更が生じた場合は申告特例事項変更届出書の提出が必要です。

いずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合には、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の確定申告書に

寄附金の支出日（納付日）と寄附金額を記入してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 年 ○ 月 ○ 日	○○, ○○○ 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- (1) 特例控除対象寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者
- (2) 特例控除対象寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について寄附に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

① ②の両方に該当する場合のみ申請できます。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

----- (以下、大阪府記入欄のため、未記入のまま切り離さずにご提出ください。) -----

住 所	受付日付印
氏 名	殿